



神宮前歯科クリニックのスマイル通信!!!

2021年特別号



新年明けましておめでとうございます。

— 2021年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。

神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院しお陰様で12周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



昨年は、世の中が新型コロナウイルスの影響で大激変し、完全にコロナに振り回された一年でした。多くの方がこのコロナで亡くなり、生活に困窮し、また感染した方への誹謗中傷などの話を耳にしますと本当に心が痛みます。この先世の中はどうなってしまうのだろうかと医療崩壊を心配しつつ、コロナに感染しないよう細心の注意を払いながら前に突き進むしかありません。会いたい人に会えない、大切な人を守りたい、行きたいところに行けない、もうどうしていいんだか分からない、色々な思いがあることでしょう。いったん立ち止まり深呼吸をするそんな年末年始を過ごそうと私は思います。皆様もどうかお身体にご自愛ください。

昨年は、年末に台湾での講演を予定していましたが残念ながら中止となり、3月以降の移動は皆無です。それでもZoomなどを使ったオンライン会議や学会となり、

日々の活動はあまり変わらず大忙しの一年でした。でも少しは家族と過ごす時間が増えたかな…。今年も、新たに歯科学会の認定医の試験を受けたり、日本の歯科界の方針を決めるような大きな学会で発表する予定があります。様々な方からのご助言やご指導を頂きながら、有難く光栄なことで今年も前向きに頑張りたいと思います。

スタッフも、知識や技術の向上を目指し、患者さまに寄り添った歯科医療を提供すべく神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。皆様からのお褒めの言葉やお叱りの言葉、励ましの言葉を頂戴し、まだまだ不十分なことがたくさんありますが、すべて自分自身への気づきとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これからも私たちが皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療ならびにサービスとしてご提供していくことだと考えております。今後も多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しくお願い申し上げます。

今年の私の目標は、「耐」「勇」「穩」としました。

「耐」: 未来のためにじっくり耐え忍ぶ。

「勇」: 勇気持った決断と行動を。

「穩」: 感情的にならず穩やかな日々を。

2021年は、丑年。結果につながる道をコツコツと基礎を積み上げていく時期とされているそうです。そして、「紐」という漢字に「丑」の字が使われていますが、「結ぶ」や「つかむ」などの意味もあるそうで、まさに今の状況を表しているのではないのでしょうか。

皆様にとって良い年になります事、心から願っております。

医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック

理事長 工藤 昌之

